

若さでがんばってます

240

今回は盛岡市在住(上区出身)の
中野裕之さん(22歳)
を紹介します。

猪木に闘魂注入されたい



— 今までは。
久慈工業卒業後、東京都の建設会社で四年間働き現在は、盛岡市のアパマンシヨップのアート不動産仙北店で働いています。
— 仕事の内容は。
勤めてから一ヶ月半になりましたが、賃貸物件の案内などしています。
— 職場で心掛けていることは。
自分が楽しく仕事をすること。

— 今までは。

— 仕事が休みの日は何をしていますか。
市内を巡回パトロール。
— 今、してみたいことは。
中国製ダイエット食品の服用。猪木に闘魂注入されたい。

— 趣味、特技は。
趣味はスノーボード、スケボ、株取引。特技はスーツ早着替え、ネクタイ即締め、即外し。
— 好きな言葉(信条)は。
子は親の背中を見て育ち、老いては子に促え。

— 理想の女性像と結婚は。
物事を同じ目線で見ている女性がいいですね。そんな女性募集中です。
— 将来のあなたは。
資産運用の魂。
— これからの村に期待するものは何ですか
チビッコたちの隠れた才能を伸ばしていきたい村づくり。
— 最後にあなたのPRを。
盛岡(市)でお部屋探しはアパマンシヨップをお願いします。
— 次回はどなたを紹介してくださいませか。
盛岡市在住(堀内出身)の新屋仁一さんです。

『田んぼのいのち』

立松 和平



主人公の賢治さんは七十歳。毎年一年生の気持ちで米作りにむかいます。
賢治さんの生き方を通して自然への大きな信頼を鮮やかな絵で描く絵本です。

くもん出版

『リバータウン』

ボニー・ガイサート

北アメリカの川ぞいの小さな町の一生が描かれているこの本は、季節の



移り変わりに伴い、町の人たちの生活も川の様子も変化します。この絵本を読み、少しの間一緒にリバータウンの一年間を楽しんでみてはいかがでしょう。

B.L出版

『ドイツ兵士を見たニッポン』

習志野市教育委員会編



第一次世界大戦に敗れ、捕虜となつて日本の収容所に收容されたドイツ兵たちの五年間にわたる生活と、日本人との交流を描いた一冊。

丸善ブックス

『宮沢賢治の霊の世界』

桑原 啓善

賢治の目には霊の世界が見えていた。臨終の日の朝、賢治は幽体離脱して森佐一家を訪れた。



この驚くべき事実から賢治文学の神秘と深淵のベールが開かれていく。

でくのぼう出版